第1号様式
所属進行表

業務運営進行表

（平成２５年４月１日～平成２６年３月３１日）

所　属	局名	部名	室・課（出先は所属）名
	教育局	―	横須賀大津高等学校

Ⅰ　業務概要

全日制の課程　普通科

Ⅱ　収支の状況

（単位：千円）

			第１・四半期	第２・四半期	第３・四半期	第４・四半期	出納整理期間	累計
収入	収入科目	年間計画額	収入済額					
	使用料及び手数料	250	101	14	94	63		272
	諸収入	343	67	38	91	92	5	292
								0
	収入計(A)	593	168	52	184	155	5	564
支出	事業経費 項目	(再)配当額	支出済額					
	事業費	8,061	291	3,683	1,905	1,897	286	8,061
	維持管理費	21,761	3,134	5,405	4,055	6,933	2,234	21,761
	計	29,822	3,424	9,088	5,960	8,831	2,520	29,822
	人件費 給与（下記手当を除く）		76,894	73,961	74,757	74,627		300,239
	通勤手当		3,010	407	2,946	509		6,873
	期末勤勉手当		48,024		49,568			97,592
	給与計		127,928	74,369	127,271	75,136		404,704
	共済費相当額		18,327	18,327	18,327	18,327		73,309
	退職手当相当額		9,088	9,088	9,088	9,088		36,352
	計		155,343	101,784	154,687	102,551	0	514,365
	支出計(B)		158,768	110,872	160,646	111,381	2,520	544,187
	差額(A)－(B)　（注１）		△ 158,600	△ 110,819	△ 160,462	△ 111,227	△ 2,515	△ 543,623

（注１）差額の△(マイナス)には、県税や県債、国庫支出金等を充当しています。
（注２）各項目毎に千円未満四捨五入を行っているため、各計欄は各項目を合計したものと一致しない場合があります。

Ⅲ　職員配置状況

	区分	４月１日	７月１日	10月１日	１月１日
配置職員数	常勤職員	49	49	49	49
	再任用職員	6	6	6	6
	臨時的任用職員	1	1	1	1
	非常勤職員	25	25	26	24
	計（人）	81	81	82	80

Ⅳ　業務実施状況

１　生徒数の状況（平成２５年４月１日現在）

		１年	２年	３年	合計
学級数		7	6	6	19
生徒数	男	142	108	121	371
	女	136	133	114	383

２　年間行事予定

４月	始業式、入学式、離着任式、進路・図書オリエンテーション(１年)、対面式、部活動紹介、進路全般ガイダンス(３年)、各種検診、転編入学者選抜、創立記念日(25日)、たちばな会総会、健康相談(１年)、スクールカウンセラー来校
５月	各種検診、身体計測、ＰＴＡ総会、学年懇談会、仕事の学び場説明会、前期中間試験、分野別進路ガイダンス(３年)、社会見学、教員進路研修会、学校評議員会
６月	各種検診、保護者進路講演会(３年)、スクールインターンシップ説明会、選択科目説明会(１・２年)、文化祭、インターシップ説明会、スクールカウンセラー来校
７月	前期末試験、選択科目予備調査(１・２年)、生徒による授業評価、水泳初心者講習、球技大会、普通救命講習会(２年)、夏季補講、部活動合宿、スクールインターンシップ(３年)、インターンシップ、進路講演会(１・２年保護者)、分野別新進路ガイダンス（２年）、仕事の学び場、スクールカウンセラー来校
８月	部活動合宿、夏季補講、転編入学者選抜、模擬面接説明会(３年)、指定校推薦説明会(３年)、横三地区公私合同相談・説明会、仕事の学び場、スクールインターンシップ(３年)、学校説明会、インターンシップ、環境衛生調査
９月	センター試験説明会①(３年)、模擬面接(３年)、体育祭、選択科目本調査(１・２年)、進路講演会(１年）、スクールカウンセラー来校、学校へ行こう週間(９月～１１月)、地域貢献デー(９月～１１月)、学校評議員会
１０月	ＰＴＡフォーラム、教育実習、避難訓練、後期中間試験①、修学旅行(２年)、進路デイズ、進路講演会(１年)、スクールカウンセラー来校
１１月	教育実習、生徒会役員選挙、学校説明会、ＰＴＡ共催授業参観・学年懇談会、人権研修会、スクールカウンセラー来校
１２月	センター試験説明会②(３年)、生徒による授業評価、転編入学者選抜、後期中間試験②(１・２年)、３学年末試験、スクールカウンセラー来校
１月	センター試験(３年)、３年学年末試験(追試験)、環境衛生検査、スクールカウンセラー来校

２月	３年家庭学習開始、持久走大会、入学者選抜・合格発表、スクールカウンセラー来校
３月	卒業式、学年末試験（１・２年）、合格者説明会、あしび発行、球技大会、生徒総会、学校評議員会、終業式、転編入学者選抜、卒業生による進路講演会、スクールカウンセラー来校、蔵書点検

３　進路の状況

		平成２３年	平成２４年	平成２５年	平成２６年
卒業者数		238	240	238	234
進学	４年制大学	165	171	174	164
	短期大学	10	14	14	14
	専門学校・各種学校	26	25	18	22
就職		8	3	6	1
その他・進学準備等		29	27	26	33

Ⅴ　業務運営に関する評価

１　平成25年度の学校目標

(1) 教育課程

進学対応型の教育課程を堅持しつつ、生徒一人ひとりが５０分の授業を大事にし、充実した深みのある学びができるよう支援する。

(2) 生徒指導・支援

教育相談体制を整備するとともに、多様な課題や問題に応じたきめ細かな教育支援や進路ガイダンスを行う。

(3) 学習指導・授業改善

思考力・判断力・表現力をはぐくみ、進路実現につながる授業改善に取り組むとともに、ＩＣＴの利活用等を通して教育力の向上をめざす。

(4) キャリア教育

学校行事や部活動を通して生徒の自主的・主体的な活動を推進するとともに、キャリア教育実践プログラムの検討・充実を図る。

(5) 地域等連携

保護者や地域住民、小・中学校との連携を通して、開かれた学校づくりを進めるとともに、百年の伝統にねざした地域連携を推進する。

(6) 学校運営・学校管理

事故・不祥事防止を徹底するとともに、計画的なＯＪＴを推進し、若手教員の実践的指導力を向上させる。また、生徒の防災意識を高める等、いのちを守る防災教育を推進する。

２　平成25年度の学校目標の評価

(1) 教育課程

・　生徒の多様な進路希望や興味関心に対応した進学対応型の教育課程を編成、実施することができた。

(2) 生徒指導・支援

・　教育相談コーディネータを中心として、多様な課題や問題に応じたきめ細かな教育支援を組織的に行うことができた。
・　生徒一人ひとりの進路実現に向けた教育支援や進路ガイダンスが組織的に行えた。

(3) 学習指導・授業改善

・　生徒の学習意欲の向上、基礎学力の向上のみでなく、思考力・判断力･表現力を育む授業改善に努めた。生徒による授業評価も概ね良好であった。

(4) キャリア教育

・　学校行事や生徒会活動を通じて、企画力、指導力、実行力の涵養が実現できている。
・　キャリア教育実践プログラムの充実および計画通りの実施により生徒の社会実践力の伸長が見られた。

(5) 地域等連携

・　生徒による小・中学校へのクラブ活動支援や学習支援など、地域貢献活動を推進することができた。
・　生徒による地元自治会の行事補助や防災訓練への参加など地域との連携を推進することができた。

(6) 学校運営・学校管理

・　年間を通してすべての職員が不祥事の根絶に向けた課題について自主的・主体的に取り組み、目標を達成することができた。
・　日常的なＯＪＴにより教職員の実践的指導力の向上が図られた。
・　防災訓練や防災教育の充実により職員、生徒の防災意識が高まった。
・　防災用備蓄食料の整備を推進した。（全生徒３食分）

連絡先（電話番号）	046-836-0281